

一般社団法人 日本精神保健看護学会  
2023 年度第 1 回代議員会議事録

日時：2023 年 5 月 12 日（金）17:00～18:00

場所：神戸国際会議場 メインホール

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町 6-9-1

代議員総数：50 名

出席代議員：43 名（出席 34 名、委任状出席 9 名）

安保 寛明（理事長）

畦地 博子、安保 寛明、石橋 照子、岩切 真砂子、上野 恭子、遠藤 淑美、大川 貴子、  
岡田 佳詠、荻野 雅、片岡 三佳、香月 富士日、萱間 真美（副理事長）、小山 達也、  
柴田 真紀、末安 民生、田井 雅子、寶田 穂、刃喜田 恵子、田中 浩二、玉木 敦子、  
千葉 理恵、土田 幸子、寺岡 征太郎、永井 優子、野末 聖香、長谷川 雅美、  
畠山 卓也、福田 紀子、藤野 成美、武用百子、松田 光信、宮本 眞巳、宮本 有紀、  
山田 浩雅

出席理事：安保 寛明（理事長）

畦地 博子、安保 寛明、遠藤 淑美、大川 貴子、大熊 恵子、岡田 佳詠、香月 富士日、  
萱間 真美（副理事長）、寺岡 征太郎、永井 優子、松田 光信、宮本 有紀、矢山 壮

出席監事：荻野 雅、刃喜田 恵子

その他出席者：船越明子第 33 回学術集会会長

議長：安保 寛明（理事長）

議事録作成者：安保 寛明（理事長）

配布資料：資料 1\_2022 年度事業報告

資料 2\_2023 年度事業計画

資料 3\_2023 年度予算

資料 4\_第 34 回・第 35 回学術集会会長の選出

資料 5\_2022 年度決算報告書

資料 6\_監査報告

資料 7\_名誉会員の推薦

資料 8\_第 6 期理事の選任

### 1. 開会宣言

安保理事長より定款第 17 条に基づき、2023 年度第 1 回代議員会の開会の宣言がなされた。

### 2. 理事長挨拶

安保理事長よりご挨拶があった。

### 3. 出席人数の確認と会議成立宣言

安保理事長より、17:00 時点での代議員出席者 43 名（出席 39 名、委任状 9 通）があり、定款第 21 条に基づき、定足数を満たす出席があり本代議員会が適法に成立していることが宣言された。

#### 4. 議長確認・議事録署名人の承認

議長は、定款第 19 条の規定により、安保理事長が務めることが確認された。次いで、安保理事長より、定款第 24 条、定款施行細則第 7 条に基づき、議事録署名人として田井雅子代議員、武用百子代議員が推薦され、会場からの拍手により承認された。

#### 5. 第 33 回学術集会会長挨拶

船越明子第 33 回学術集会会長よりご挨拶があった。

#### 6. 報告事項

##### 1) 2022 年度 事業報告（資料 1）

##### (1) 理事会活動報告

安保理事長より理事会活動報告がなされた。

##### (2) 各委員会活動報告

##### ① 学術集会企画委員会

萱間副理事長より活動内容の報告がなされた。

##### ② 選挙管理委員会

安保理事長より活動内容の報告がなされた。

##### ③ 編集委員会

畦地委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ④ 研究活動推進委員会

遠藤委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑤ 教育の質向上委員会

松田委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑥ 実践の質向上委員会

岡田委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑦ 学術連携委員会

松下委員長が欠席のため、安保理事長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑧ 広報・情報委員会

寺岡委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑨ 社会貢献委員会

香月委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑩ 災害対策委員会

大川委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑪ 倫理・利益相反委員会

永井委員長より活動内容の報告がなされた。

##### ⑫ 他学協会との連携による活動

安保理事長より活動内容の報告がなされた。

⑬ 総務委員会

大熊委員長より活動内容の報告がなされた。

(3) 学会員の動向

大熊委員長より学会員の動向について報告がなされた。

2) 2023 年度 事業計画 (資料 2)

安保理事長より 2023 年度事業計画について報告がなされた。

途中、萱間副理事長より「精神科医療現場における虐待防止に向けた団体会議の取り組み」について、当日スクリーンへの画面共有にて報告がなされた。

3) 2023 年度 予算 (資料 3)

宮本会計担当理事より 2023 年度予算について報告がなされた。

4) 日本精神保健看護学会第 34 回および第 35 回学術集会会長の選出結果 (資料 4)

安保理事長より第 34 回学術集会会長として岡田佳詠会員 (国際医療福祉大学) を、第 35 回学術集会会長として田中浩二会員 (金沢大学) をそれぞれ理事会で選出した旨、報告がなされた。

7. 審議事項

・第 1 号議案 2022 年度 決算報告書 (資料 5)

宮本会計担当理事より、2022 年度決算として貸借対照表、正味財産増減計算書、予算対比正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記について説明がなされた。

→会場からの質疑は特になく、挙手多数にて 1/2 以上の賛成を認め、定款第 21 条に基づき承認された。

・第 2 号議案 2022 年度 監査報告 (資料 6)

寿喜田監事より 2022 年度監査報告がなされた。

→会場からの質疑は特になく、挙手多数にて 1/2 以上の賛成を認め、定款第 21 条に基づき承認された。

・第 3 号議案 名誉会員の推薦 (資料 7)

安保理事長より新名誉会員について報告がなされた。

→会場からの質疑は特になく、挙手多数にて 1/2 以上の賛成を認め、定款第 21 条に基づき承認された。

・第 4 号議案 第 6 期理事の選任 (資料 8)

安保理事長より第 6 期理事の選任について報告がなされた。

→会場からの質疑は特になく、挙手多数にて 1/2 以上の賛成を認め、定款第 21 条に基づき承認された。

された。

8. 第34回学術集会会長挨拶

岡田佳詠第34回学術集会会長よりご挨拶があった。

9. 出席名誉会員の挨拶

今回の代議員会には名誉会員の出席はなかった。

10. 閉会宣言

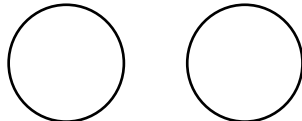
安保理事長より閉会宣言がなされた。

上記の議決を明確にするため、本議事録を作成し、定款第24条に基づき、議長及び議事録署名人が次に署名押印する。

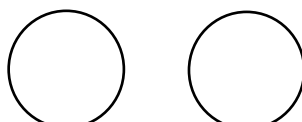
※当法人定款規定に基づき、本議事録において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員を「代議員」、社員総会を「代議員会」、代表理事を「理事長」と表記するものとする。

2023年5月12日 一般社団法人 日本精神保健看護学会 代議員会

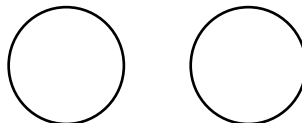
議長 安保寛明  
(議事録作成者)



議事録署名人 田井雅子



議事録署名人 武用百子



一般社団法人 日本精神保健看護学会

2023 年度 第 1 回 代議員会

( 資料 )

## 目次

2022 年度 事業報告（資料 1）	1
2023 年度 事業計画（資料 2）	6
2023 年度 予算（資料 3）	8
日本精神保健看護学会第 34 回及び第 35 回学術集会会長の選出結果 （資料 4）	9
第 1 号議案 2022 年度 決算報告書（資料 5）	10
第 2 号議案 2022 年度 監査報告（資料 6）	17
第 3 号議案 名誉会員の推薦（資料 7）	18
第 4 号議案 第 6 期理事の選任（資料 8）	19

定款および諸規程は、学会ホームページ  
(<https://www.japmhn.jp/about/byelaw>) をご覧ください。

## 2022年度 事業報告

2022年度の事業報告は、2022年4月1日～2023年3月31日の活動内容とする。

### 1. 理事会・代議員会・定時学会総会の開催(総務委員会)

2022年4月から2023年3月まで、以下の日程で6回の理事会と1回の代議員会を開催し、学術集会の企画、各委員会活動、入会審査、今後の学会活動等についての検討を行った。また、6月のオンラインでの学術集会後に定時学会総会を開催し、本会運営上の重要事項について正会員と共有するとともに、理事会に対する意見を募った。

#### 1) 理事会の開催

##### 〔第1回理事会〕

日時:2022年5月7日(土)17時30分～19時30分

場所:WEB会議

##### 〔第2回理事会〕

日時:2022年6月3日(金)17時～18時

場所:WEB会議

##### 〔第3回理事会〕

日時:2022年9月10日(土)16時～19時

場所:WEB会議

##### 〔第4回理事会〕

日時:2022年10月22日(土)14時～17時

場所:WEB会議

##### 〔第5回理事会〕

日時:2023年1月7日(土)14時～17時

場所:WEB会議

##### 〔第6回理事会〕

日時:2023年3月21日(火)9時～12時

場所:WEB会議

#### 2) 代議員会の開催(総務委員会)

##### 〔第1回代議員会〕

日時:2022年6月3日(金)18時30分～19時30分

場所:WEB会議

#### 3) 定時学会総会の開催(総務委員会)

日時:2022年6月4日(土)

場所:WEB会議

### 2. 学術集会の企画(学術集会企画委員会 総務委員会)

#### 1) 第32回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催

テーマ:「精神保健における精神看護の責務～With コロナの中でのチャレンジ～」

期間:2022年6月4日(土)・5日(日)

場所:オンライン開催(ライブ配信、オンデマンド配信)

学術集会会長:荻野雅(武蔵野大学看護学部看護学科 教授)

合計 565名

参加登録数:会員 398名 非会員 153名 学生(大学院生を除く)6名 当事者・家族 8名

#### 2) 第32回日本精神保健看護学会学術集会・総会 理事会企画の開催

テーマ:「生きるを支えるために精神保健看護学ができること」

日時:2022年6月5日(日)14:00-15:30

場所:ライブ配信

演者:安部 寛明、宮本有紀、関根小乃枝(厚生労働省 障害保健福祉部 精神・障害保健課)

#### 3) 第33回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

学術集会会長:船越 明子(神戸市看護大学 教授)

テーマ：「精神保健看護がめざす多様性と包摂性の実現に向けて」

日時：2023年5月13日(土)・14日(日)

場所：神戸国際会議場 オンラインでのハイブリット開催

4) 第33回日本精神保健看護学会学術集会・総会 理事会企画の開催準備

(1) 理事会企画

テーマ：「わが国のメンタルヘルス関連政策と日本精神保健看護学会の役割」

日時：2023年5月14日(日) 13:50～14:30

場所：神戸国際会議場 オンラインでのハイブリット開催

座長：岡田 佳詠

演者：西 大輔(国立精神・神経医療研究センター/東京大学大学院医学系研究科教授)、  
瀬戸屋 希、安保 寛明

5) 第34回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

学術集会会長：岡田 佳詠(国際医療福祉大学 教授)

テーマ：「共に考え、創り、積み上げる」

日時：2024年6月1日(土)・2日(日)

場所：国際医療福祉大学成田キャンパス

3. 第6期役員候補者選出選挙の実施(選挙管理委員会)

(一社)日本精神保健看護学会 定款第5条および代議員・役員選出に関する規程に基づき、選挙管理委員会を立ち上げ、第6期役員候補者選出選挙を行った。

4. 学会誌の編集・発行(編集委員会)

1) 学会誌の編集、査読(第31巻1号, 2号発刊)

2) 投稿・査読システムの整備

編集規定の制定

投稿規定、査読ガイドラインの改定

3) 編集委員会の開催

第1回:2022年5月21日

第2回:2022年10月1日

5. 研究助成活動(研究活動推進委員会)

1) 第13回(2022年度)研究助成の運営,及び助成対象者への支援

2) 第14回(2023年度)研究助成の募集及び広報の検討,審査,結果通知等の運営,実施

応募件数9件に対する審査(決定2件)、結果通知等の運営

研究課題名: 養護教諭のメンタルヘルス・リテラシーと関連要因の検討

研究代表者: 小川 光江

共同研究者: 森 千鶴

研究助成額: 239,140

研究課題名: 民生委員を対象にしたゲートキーパー養成プログラムの開発

研究代表者: 宮本 翔平

共同研究者: 鈴木 龍生

研究助成額: 300,000

3) これまでの助成対象研究のうち,未投稿である研究の学会発表,論文投稿の推進

4) 研究に関する表彰制度の検討(規程及び申し合わせ事項の作成)

5) 研究活動推進委員会の開催

第1回会議:2022年5月5日

第2回会議:2022年8月19日

第3回会議:2023年2月20日

6. 教育の質向上事業(教育の質向上委員会)

1) 精神医療機関における新人・中途採用看護職員の研修に関する実態調査結果の検討  
(web会議4回、適宜メール会議)

2) 研修会の実施



テーマ:VR で醸成する共感的理解とアセスメント能力

講師:山川みやえ先生(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 老年看護学准教授)

日時:2022年12月18日(日)14:00 16:30

方法:Zoomによるオンライン研修(参加者31名)

3)教育の質向上に向けた今後の活動内容の検討

7.実践の質向上事業(実践の質向上委員会)

1)研修会の開催

患者理解に役立つコミュニケーションスキル患者さんとのコミュニケーションスキルを心配する新人ナースへ！」研修会

講師:松田優二・則包和也・天野敏江・菊池美智子・森内加奈恵

日時:2022年10月22日(土)13時30分~16時30分

形式:Zoomによるオンライン研修

参加人数:4名

中堅看護師対象の実践力向上のためのオンライン研修会 エクササイズ!ケアとしての対話! オープンダイアローグの治療的対話実践

講師:藤原雅司

日時:2022年5月14日(土) 13:00~16:00

形式:Zoomによるオンライン研修

参加人数:16名

2)実践の質を向上させていくための方略の検討

実践の質向上と方略に関する国内外の文献レビューを実施

8.政策・学術連携に関する活動(学術連携委員会)

1)令和6年度診療報酬改定に向けて「精神科病院における(認定・専門看護師による)看護外来支援・指導料」について、令和4年度の申請を再検討し要望書提出の準備を行なった。

2)令和6年度診療報酬改定に向けて、「精神科訪問看護基本療養費( )および( )のハ「精神科看護の専門の研修を受けた看護師の評価」の新設について要望書提出の準備を行った。

3)看護系学会等社会保険連合(看保連)への参加

2022年6月23日に看保連総会・2020-2021年度研究助成成果報告会に参加した。

第15回情報交換会(2022年11月11日)に参加、第16回情報交換会(2023年2月24日から延期)に参加した。

2022年9月28日合同委員会、12月23日に看護技術検討委員会、2023年1月6日診療報酬小委員会、2023年2月20日介護報酬検討委員会、2023年3月1日診療報酬検討委員会、3月29日看護技術検討委員会に参加した。

4)精神保健従事者団体懇談会への参加

2022年5月、7月、9月、11月、2023年1月、3月に開催され、参加した。

5)学術連携委員会の開催

2022年9月21日、2022年12月14日、2023年2月6日に開催した。

6)政策提言に向けた他学会及び団体との今後の連携の検討

・日本看護協会との連携を図った。

・日本精神科看護協会との連携を図った。2022年7月、2023年2月にミーティングを行った。

・診療報酬の要望書提出にむけて日本訪問看護財団との連携を図り、精神科訪問看護基本療養費の申請について合同で申請書を提出した。

9.広報活動(広報・情報委員会)

1)ニュースレター発行(第93~95号)

・広報に関するWeb調査を実施し、95号より「e-Mail ニュースレター」の試験配信を開始(97号より「e-Mail ニュースレター」へ完全移行の予定)

・印刷物として保管していた創刊号(1991年6月発行)から86号(2019年11月発行)までのニュースレターをすべてPDF化しHPにて公開した

2)ホームページ更新

・コンテンツを整理するとともに、ホームページの一部を英語ページとして公開した

3)SNSを活用した広報活動

- ・Facebook; フォロワー数 830 人, Twitter; フォロワー数 510 人(人数は 2023 年 2 月末時点)
  - 4) 広報・情報委員会の開催 オンライン会議を 3 回、その他、適宜メールで意見交換を行った
  - 5) その他
    - ・過去に実施された学術集会での講演内容録音物のアーカイブ化に関する検討
10. 社会貢献活動(社会貢献委員会)
- 1) 精神保健看護学の社会還元
    - ・市民向け web セミナーの開催
      - 2022 年 7 月 30 日 眠れずに困っているあなたへ 講師 香月富士日(名古屋市立大学)
      - 2022 年 10 月 1 日 窮屈に感じているあなたへ 講師 安保寛明(山形県立保健医療大学)
      - 2023 年 1 月 28 日 楽しく食べたいあなたへ 講師 宮本有紀(東京大学)
    - ・市民向け web セミナーの実施の打ち合わせ会議(委員会の開催 2022 年 5 月 11 日、7 月 2 日、7 月 19 日、8 月 30 日、12 月 19 日、2023 年 1 月 6 日、3 月 9 日、3 月 22 日)
  - 2) 医療事故調査への協力(2022 年度の医療事故調査機構への調査協力はなかった)
  - 3) Covid-19 対応医療者への相談支援ガイドラインの改訂
11. 災害対策活動(災害対策委員会)
- 1) 災害対策委員会の開催(WEB 会議 4 回)
    - (2022 年 6 月 19 日、7 月 31 日、10 月 29 日、2023 年 2 月 5 日)
  - 2) 意見交換会の開催
    - テーマ: 災害時における看護師のメンタルヘルスケア～支え合うネットワークづくりを目指して～
    - 情報提供: 高橋葉子(みやぎ県南中核病院, 本学会災害対策委員)
    - 竹原歩(兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
    - 中村圭祐(医療法人社団林下病院)
    - 日時: 2022 年 11 月 27 日(日) 13 時～15 時 30 分
    - 方法: ZOOM
    - 参加人数: 参加者: 34 名
  - 3) 災害時に備えた平時からのネットワークづくりに向けた検討(課題の抽出)
12. 倫理・利益相反に関する事業(倫理・利益相反委員会)
13. 総務・会計(総務委員会・会計)
- 1) 会員入会業務
  - 2) 理事会・代議員会・学会総会の開催
  - 3) 研修会情報の会員一斉メールの配信
  - 4) 議事録等学会関連書類の電子化
  - 5) 適切な予算執行の推進・会計申し合わせ事項の整備・予算案作成
  - 6) 総務委員会の開催
    - 対面 1 回(8 月 29 日@宮城大学)
    - 遠隔 12 回(4 月 11 日、5 月 12 日、6 月 9 日、7 月 11 日、8 月 8 日、9 月 13 日、10 月 17 日、11 月 21 日、12 月 12 日、1 月 16 日、2 月 13 日、3 月 28 日)
    - 総務会 遠隔 6 回(4 月 27 日、5 月 31 日、8 月 31 日、10 月 17 日、12 月 23 日、3 月 8 日)
14. 他学協会との連携による活動
- 1) 厚生労働大臣への意見書提出(次期国民健康づくり運動プランに関する声明の発出)(2023.1)
    - ウクライナ危機に対する支援に関する声明とその後の経過報告(2023.3)
  - 2) 精神科医療現場における虐待防止に向けた団体会議への参加(2023.3～)
15. その他(総務委員会)
- 理事長・副理事長を中心に、理事会にて以下の検討を行った。
  - 1) 諸規定・書類書式・保管の整備
    - これまでの紙媒体の書類・記録を電子化
  - 2) 学術集会の充実に向けた取り組み

- (1) 第 33 回および第 34 回学術集会開催の検討
  - (2) 第 33 回学術集会理事会企画の検討
- 3) 一般社団法人日本医療安全調査機構 医療事故調査・支援センターへの協力
- (1) 説明会への出席依頼: 社会貢献委員長への依頼
- 4) 調査等への対応
- ・ 【JANA】: APN グランドデザインにむけたエビデンス集積のための人材育成と活用の実態調査への協力(2022.4)
  - ・ 【JANA】: 会員学会の「ケアのガイドライン リンク集」作成に関する調査協力(2022.7)
  - ・ 【自治医科大学医行為関連調査班】: 看護職及び特定行為研修修了者の医行為の実施状況への協力(2022.10)
  - ・ 【JANA】: 関東大震災 100 年関連行事等の調査協力(2022.11)
  - ・ 【防災学術連携体】: 次期観測研究計画の検討にかかるアンケート調査協力(2022.12)
  - ・ 【JANA】: APN グランドデザインにむけたエビデンス集積のための人材育成と活用の実態調査 第 2 次インタビュー調査への協力(2023.2)
  - ・ 【自治医科大学医行為関連調査班】: 看護職及び特定研修修了者の医行為の実施状況に関するヒアリング調査への協力(2023.3)
- 5) 他団体の事業への名義後援
- (1) 第 57 回(公社)日本精神保健福祉士協会全国大会・第 21 回日本精神保健福祉士学会学術集会
  - (2) 一般社団法人チャイルドライフの国治研セミナー
  - (3) 第 14 回全国精神保健福祉家族大会 みんなねっと広島大会
  - (4) 第 65 回日本病院・地域精神医学会総会 京都大会
  - (5) コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会第 1 回全国大会
  - (6) 第 200 回国治研セミナー
  - (7) 第 22 回日本外来臨床精神医学会学術大会
  - (8) 一般社団法人コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会 2022 年度アウトリーチネット研修委員会企画研修(8050 問題)
- 6) 会員交流会の実施(Zoom にて)
- 4 月 11 日: 交流会に参加してみよう
  - 5 月 12 日: 第 32 回学術集会を知ると何倍も面白い
  - 6 月 9 日: 第 32 回学術集会発表者・参加者の共有の会
  - 7 月 11 日: 当事者の方が結構知ってるコンボってなに?
  - 8 月 8 日、9 月 13 日: 科研費獲得に向け同じ研究者と繋がろう
  - 10 月 17 日、11 月 21 日: 臨床で働く日頃の思いを共有しませんか?(コロナ対策はどうしている? 実習はどうしているの?)
  - 12 月 12 日: ゲストにみんなねっと(公益社団法人全国精神保健福祉連合会)理事長 岡田久実子様をお迎えして
  - 1 月 16 日: Twitter で発信している精神看護に携わる人との交流
  - 2 月 13 日: 精神障害者の権利擁護について
  - 3 月 28 日: 第 33 回学術集会を知ると何倍も面白い

#### 16. 学会員の動向(2023 年 3 月 31 日現在)

現会員数 正会員 1409 名 名誉会員 6 名 賛助会員 1 社  
 2022 年度新入会者 112 名 2022 年度退会者 139 名(長期未納者 78 名を含む)

## 2023年度事業計画

### 1. 2023年度理事会・代議員会の開催（総務委員会）

#### 1) 理事会の開催 6回、日時、場所は以下を予定している

〔第1回理事会〕

日時:2023年4月27日(木)17時~18時

場所:WEB会議

〔第2回理事会〕

日時:2023年5月12日(金)16時~17時/18時~18時15分

場所:対面会議(神戸国際会議場)

〔第3回理事会〕

日時:2023年9月 日( ) 時~ 時

場所:

〔第4回理事会〕

日時:2023年10月 日( ) 時~ 時

場所:

〔第5回理事会〕

日時:2024年1月 日( ) 時~ 時

場所:

〔第6回理事会〕

日時:2024年3月 日( ) 時~ 時

場所:

#### 2) 第1回代議員会の開催、日時、場所は以下を予定している

日時:2023年5月12日(金)17時00分~18時00分

場所:対面会議(神戸国際会議場)

#### 第2回代議員会の開催、日時、場所は以下を予定している

日時:2023年5月12日(金)18時30分~18時40分

場所:対面会議(神戸国際会議場)

#### 3) 定時学会総会の開催1回、日時、場所は以下を予定している。

日時:2023年5月13日(土)17時00分~17時30分

場所:対面会議(神戸国際会議場)

### 2. 学術集会

#### 1) 第33回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催

テーマ:「精神保健看護がめざす多様性と包摂性の実現に向けて」

期間:2023年5月13日(土)・14日(日)

場所:神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

学術集会会長:船越 明子(神戸市看護大学看護学部)

#### 2) 第34回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

テーマ:「共に考え、創り、積み上げる」

期間:2024年6月1日(土)・2日(日)

場所:国際医療福祉大学成田キャンパス(千葉県成田市)

学術集会会長:岡田 佳詠(国際医療福祉大学成田看護学部)

### 3. 学会誌の編集・発行(編集委員会)

#### 1) 学会誌の編集、査読(第32巻1号,2号発刊)

#### 2) 投稿・査読システムの整備

#### 3) 編集委員会の開催

4. 研究助成活動 (研究活動推進委員会)
  - 1) 第 14 回(2023年度)研究助成の運営, 及び助成対象者への支援
  - 2) 第 15 回(2024 年度)研究助成  
募集、審査、結果通知等の運営、実施  
周知方法・時期の検討、周知の徹底
  - 3) これまでの助成対象研究のうち, 未投稿である研究の学会発表、論文投稿の推進, 未投稿者への対応方法の検討
  - 4) 表彰委員会との協働
  - 5) 研究助成活動委員会の開催
5. 教育の質向上事業(教育の質向上委員会)
  - 1) 精神看護学実習に関する情報交換会(実施 1 回)
  - 2) 精神看護学実習の実態と課題整理(実態調査)
6. 実践の質向上事業(実践の質向上委員会)
  - 1) 年 3 回の研修会の企画、開催
  - 2) 実践の質を向上させていくための方略の検討
7. 学術連携に関する活動(学術連携委員会)
  - 1) 診療報酬要望書「精神科病院における(認定・専門看護師による)看護外来支援・指導料」「精神科訪問 看護基本療養費( )及び( )における八の新設, 精神科看護に係る専門の研修を受けた看護師の評価」について令和 6 年診療報酬改定の要望書を提出
  - 2) 政策提言に向けた他学会及び団体との今後の連携の検討(日本看護協会、日本精神科看護協会、日本訪問看護財団その他)
  - 3) 診療報酬の評価に向けて日本訪問看護財団、日本糖尿病教育・看護学会等との連携の継続
  - 4) 看護系学会等社会保険連合への参加
  - 5) 精神保健従事者団体懇談会への参加
  - 6) 学術連携委員会の開催
8. 広報活動(広報・情報委員会)
  - 1) ニュースレター配信(97 号より e-Mail ニュースレターへ完全移行)
  - 2) 学会ホームページの随時更新
  - 3) SNS を活用した広報活動の充実化(Facebook、Twitter のアカウント管理)
  - 4) 広報・情報委員会の開催
9. 社会貢献活動(社会貢献委員会)
  - 1) 精神保健看護学の社会還元 市民向け web セミナーの実施
  - 2) 医療事故調査への協力
  - 3) 精神保健看護学の知識によって社会に貢献する活動の整理
10. 災害対策活動(災害対策委員会)
  - 1) 災害対策委員会の開催(WEB 会議を予定)
  - 2) 災害に備えてのネットワークづくりを目的とした意見交換会の開催
  - 3) ネットワークづくりに関する知見の共有化
11. 倫理・利益相反に関する事業(倫理・利益相反委員会)
12. 他学協会との連携による活動  
精神科医療現場における虐待防止に向けた団体会議への継続参加
13. その他  
その他本会の目的を果たすために必要な事業  
表彰委員会の設置

## 収支予算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	14,911,000	14,955,000	△ 44,000
正会員	14,861,000	14,905,000	△ 44,000
賛助会員	50,000	50,000	0
事業収益	11,880,000	7,790,001	4,089,999
学会誌等の発行収益	0	0	0
学術集会の開催収益	11,640,000	7,550,001	4,089,999
研修会等の開催収益	240,000	240,000	0
その他事業収益	0	0	0
雑収益	5,000	5,100	△ 100
受取利息	0	100	△ 100
著作権料	5,000	5,000	0
経常収益計	26,796,000	22,750,101	4,045,899
(2) 経常費用			
事業費	17,141,022	13,342,077	3,798,945
学術集会の開催費	11,559,360	6,620,000	4,939,360
臨時雇賃金	16,000	66,000	△ 50,000
会場費	150,000	110,000	40,000
会議費	81,500	92,000	△ 10,500
旅費交通費	509,000	737,000	△ 228,000
通信運搬費	163,000	439,277	△ 276,277
消耗品費	70,000	70,000	0
印刷製本費	150,000	80,000	70,000
諸謝金	550,000	550,000	0
委託費	3,031,162	3,716,800	△ 685,638
研究助成金	600,000	600,000	0
諸会費	200,000	200,000	0
雑費	61,000	61,000	0
管理費	5,506,300	6,094,900	△ 588,600
臨時雇賃金	100,000	110,000	△ 10,000
会議費	485,400	478,500	6,900
旅費交通費	400,000	497,500	△ 97,500
通信運搬費	180,000	180,000	0
消耗品費	200,000	463,000	△ 263,000
印刷製本費	230,000	205,000	25,000
租税公課	70,000	70,000	0
委託費	3,400,900	3,810,900	△ 410,000
諸会費	80,000	80,000	0
雑費	300,000	100,000	200,000
経常費用計	22,647,322	19,436,977	3,210,345
評価損益等調整前当期経常増減額	4,148,678	3,313,124	835,554
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,148,678	3,313,124	835,554
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,148,678	3,313,124	835,554
法人税、住民税及び事業税	70,000	170,000	△ 100,000
当期一般正味財産増減額	4,078,678	3,143,124	935,554
一般正味財産期首残高	52,285,281	45,770,024	6,515,257
一般正味財産期末残高	56,363,959	48,913,148	7,450,811
II 正味財産期末残高	56,363,959	48,913,148	7,450,811

## 日本精神保健看護学会第 34 回及び第 35 回学術集会会長の選出

### 第 34 回 学術集会

学術集会会長 岡田 佳詠 会員

(国際医療福祉大学 成田看護学部 教授、学科長、第 5 期理事)

会期 現地 2024 年 6 月 1 日(土) ~ 2 日(日)

会場 国際医療福祉大学成田キャンパス(千葉県成田市)

参加予定数 約 1,000 名

テーマ 共に考え、創り、積み上げる

#### テーマ趣旨

私たちを取り巻く社会情勢は常に変化し、そのなかでメンタルヘルスに課題を抱える人々が増えています。昨今の 3 年以上に渡る新型コロナウイルス感染症の蔓延による、私たちのメンタルヘルスへの影響ははかり知れないものがありました。精神疾患を抱える方は増え続け、自殺者も増加に転じ、精神障害者への虐待問題も再びクローズアップされるなど、精神保健看護への課題は山積しています。

今、私たち看護職には、これらの課題にどう向き合い、取り組み、解決への行動を起こすかが問われています。その際、最も重視すべきことは、ケアの対象となる人々とのこれまでの関係性を俯瞰し、人々が自らの課題への方向性を見出し、人生における希望や生きがいを持てるような関係性の構築へと舵を切ることではないかと考えます。

認知療法・認知行動療法の創始者であるアーロン・ベックは、患者と治療者との関係性における協同的経験主義を重視し、治療・ケアの対象となる人と治療・ケアする人は、共に課題について考え行動するという、対等で、互いをパートナーとする関係性が、治療・ケアを必要とする人のセルフヘルプを促進し課題解決を導くと考えました。まさにこのような時代に求められる関係性のあり方ではないかと思われまます。

『共に考え、創り、積み上げる』とは、そのような関係性を具現化したものです。多様な場におけるメンタルヘルスの課題を抱える人と、精神保健看護に携わる人が、共に、課題について考え、創造し、それらを積み上げるプロセスを大切にすることが、今後の精神保健看護の基盤になることを願い、本学会を企画運営していきます。千葉県成田市という、日本の空の玄関である成田国際空港と、開山して 1080 年以上の歴史を誇る成田山新勝寺に隣接する国際医療福祉大学成田キャンパスにてお会いできますことを楽しみにしております。

### 第 35 回 学術集会

学術集会会長 田中 浩二 会員

(金沢大学 医薬保健研究域保健学系 教授)

会期 検討中

会場 検討中

# 決算報告書

自 2022年4月1日  
至 2023年3月31日

一般社団法人 日本精神保健看護学会



# 貸借対照表

2023年 3月31日現在

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	50,814,699	46,495,022	4,319,677
仮払金	2,000,000	0	2,000,000
未収入金	500,232	0	500,232
流動資産合計	53,314,931	46,495,022	6,819,909
資産合計	53,314,931	46,495,022	6,819,909
II 負債の部			
未払金	489,490	384,176	105,314
前受金	440,000	264,000	176,000
預り金	27,814	6,822	20,992
未払法人税等	70,000	70,000	0
仮受金	2,346		
流動負債合計	1,029,650	724,998	304,652
負債合計	1,029,650	724,998	304,652
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	52,285,281	45,770,024	6,515,257
正味財産合計	52,285,281	45,770,024	6,515,257
負債及び正味財産合計	53,314,931	46,495,022	6,819,909

# 正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	2022年度決算額	2021年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	15,870,000	15,726,000	144,000
正会員	15,820,000	15,676,000	144,000
賛助会員	50,000	50,000	0
事業収益	7,046,518	10,373,099	△ 3,326,581
学会誌等の発行収益	12,740	4,370	8,370
学術集会の開催収益	7,008,500	9,945,000	△ 2,936,500
研修会等の開催収益	25,278	423,684	△ 398,406
その他事業収益	0	45	△ 45
雑収益	7,381	13,985	△ 6,604
受取利息	121	125	△ 4
著作権料	7,260	13,860	△ 6,600
経常収益計	22,923,899	26,113,084	△ 3,189,185
(2) 経常費用			
事業費	11,187,242	10,463,149	724,093
学術集会の開催費	6,535,976	6,769,573	△ 233,597
臨時雇賃金	0	28,800	△ 28,800
会場費	0	0	0
会議費	218,975	20,000	198,975
旅費交通費	84,788	0	84,788
通信運搬費	321,558	2,870	318,688
消耗品費	4,840	5,390	△ 550
印刷製本費	42,440	0	42,440
諸謝金	151,822	66,822	85,000
委託費	2,957,493	2,854,613	102,880
研究助成金	600,000	500,000	100,000
諸会費	200,000	200,000	0
雑費	69,350	15,081	54,269
管理費	5,151,400	4,407,876	743,524
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	0	38,445	△ 38,445
旅費交通費	97,306	0	97,306
通信運搬費	393,718	252,016	141,702
消耗品費	0	420	△ 420
印刷製本費	113,311	9,229	104,082
諸謝金	44,548	0	44,548
租税公課	0	0	0
委託費	4,395,402	4,025,806	369,596
諸会費	80,000	80,000	0
雑費	27,115	1,960	25,155
経常費用計	16,338,642	14,871,025	1,467,617
評価損益等調整前当期経常増減額	6,585,257	11,242,059	△ 4,656,802
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,585,257	11,242,059	△ 4,656,802
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	6,585,257	11,242,059	△ 4,656,802
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	6,515,257	11,172,059	△ 4,656,802
一般正味財産期首残高	45,770,024	34,597,965	11,172,059
一般正味財産期末残高	52,285,281	45,770,024	6,515,257
II 正味財産期末残高	52,285,281	45,770,024	6,515,257

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	2022年度決算額	2022年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
受取会費	<b>15,870,000</b>	<b>14,955,000</b>	<b>915,000</b>
正会員	15,820,000	14,905,000	915,000
賛助会員	50,000	50,000	0
事業収益	<b>7,046,518</b>	<b>7,790,001</b>	<b>△ 743,483</b>
学会誌等の発行収益	12,740	0	12,740
学術集会の開催収益	7,008,500	7,550,001	△ 541,501
研修会等の開催収益	25,278	240,000	△ 214,722
その他事業収益	0	0	0
雑収益	<b>7,381</b>	<b>5,100</b>	<b>2,281</b>
受取利息	121	100	21
著作権料	7,260	5,000	2,260
経常収益計	22,923,899	22,750,101	173,798
(2) 経常費用			
事業費	<b>11,187,242</b>	<b>13,342,077</b>	<b>△ 2,154,835</b>
学術集会の開催費	6,535,976	6,620,000	△ 84,024
臨時雇賃金	0	66,000	△ 66,000
会場費	0	110,000	△ 110,000
会議費	218,975	92,000	126,975
旅費交通費	84,788	737,000	△ 652,212
通信運搬費	321,558	439,277	△ 117,719
消耗品費	4,840	70,000	△ 65,160
印刷製本費	42,440	80,000	△ 37,560
諸謝金	151,822	550,000	△ 398,178
委託費	2,957,493	3,716,800	△ 759,307
研究助成金	600,000	600,000	0
諸会費	200,000	200,000	0
雑費	69,350	61,000	8,350
管理費	<b>5,151,400</b>	<b>6,094,900</b>	<b>△ 943,500</b>
臨時雇賃金	0	110,000	△ 110,000
会議費	0	478,500	△ 478,500
旅費交通費	97,306	497,500	△ 400,194
通信運搬費	393,718	180,000	213,718
消耗品費	0	463,000	△ 463,000
印刷製本費	113,311	205,000	△ 91,689
諸謝金	44,548	100,000	△ 55,452
租税公課	0	70,000	△ 70,000
委託費	4,395,402	3,810,900	584,502
諸会費	80,000	80,000	0
雑費	27,115	100,000	△ 72,885
経常費用計	16,338,642	19,436,977	△ 3,098,335
評価損益等調整前当期経常増減額	6,585,257	3,313,124	3,272,133
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,585,257	3,313,124	3,272,133
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	6,585,257	3,313,124	3,272,133
法人税、住民税及び事業税	70,000	170,000	△ 100,000
当期一般正味財産増減額	6,515,257	3,143,124	3,372,133
一般正味財産期首残高	45,770,024	45,770,024	0
一般正味財産期末残高	52,285,281	48,913,148	3,372,133
<b>II 正味財産期末残高</b>	<b>52,285,281</b>	<b>48,913,148</b>	<b>3,372,133</b>

# 財産目録

2023年 3月31日現在

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物置等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金		<b>21,047,148</b>
		ゆうちょ総合口座		21,047,148
	未収入金 仮払金	郵便振替口座		<b>29,767,551</b>
		法人口座	第32回学術集会残金	500,232
		第33回・34回学術集会準備金	2,000,000	
流動資産合計				53,314,931
資産合計				53,314,931
(流動負債)	未払金	毎日学術フォーラム その他	業務委託費等	<b>489,490</b>
			旅費交通費(実践の質向上委員会)	430,270
	前受金			59,220
	預り金		翌事業年度以降会費	<b>440,000</b>
	未払法人税等 仮受金	東京都主税局	源泉所得税	440,000
		法人住民税均等割	<b>27,814</b>	
			<b>70,000</b>	
			<b>2,346</b>	
流動負債合計				1,029,650
負債合計				1,029,650
正味財産合計				52,285,281

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

## 附属明細書

該当事項なし

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科目	2022年度決算額	2022年度予算額	備考
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	15,870,000	14,955,000	
正会員	15,820,000	14,905,000	当年度14,817,000円、過年度1,003,000円(当年度納入率91.0%)
賛助会員	50,000	50,000	当年度50,000円(納入率100%)
事業収益	7,046,518	7,790,001	
学会誌等の発行収益	12,740	0	抄録集販売3件
学術集会の開催収益	7,008,500	7,550,001	第32回学術集会(WEB開催)
研修会等の開催収益	25,278	240,000	
その他事業収益	0	0	
雑収益	7,381	5,100	
受取利息	121	100	預金利息
著作権料	7,260	5,000	著作権料(医学中央雑誌刊行会)
経常収益計	22,923,899	22,750,101	
(2) 経常費用			
事業費	11,187,242	13,342,077	
学術集会の開催費	6,535,976	6,620,000	第32回学術集会(WEB開催)
臨時雇賃金	0	66,000	
会場費	0	110,000	
会議費	218,975	92,000	実践の質向上
旅費交通費	84,788	737,000	社会貢献、学術連携、教育の質向上
通信運搬費	321,558	439,277	研究活動推進・社会貢献、教育の質向上
消耗品費	4,840	70,000	研究活動推進
印刷製本費	42,440	80,000	社会貢献、教育の質向上
諸謝金	151,822	550,000	社会貢献、災害対策、教育の質向上
委託費	2,957,493	3,716,800	編集事業委託費2,087,800円、広報656,868円、研究活動推進88,000円、社会貢献10,489円、教育の質向上114,336円
研究助成金	600,000	600,000	研究活動推進
諸会費	200,000	200,000	看保連150,000円、精従懇50,000円
雑費	69,350	61,000	支払手数料
管理費	5,151,400	6,094,900	
臨時雇賃金	0	110,000	
会議費	0	478,500	
旅費交通費	97,306	497,500	総務委員会
通信運搬費	393,718	180,000	事務局郵便料金、Zoom年間契約費用
消耗品費	0	463,000	
印刷製本費	113,311	205,000	事務局コピー代
諸謝金	44,548	100,000	会員交流会謝金、源泉税
租税公課	0	70,000	
委託費	4,395,402	3,810,900	毎日学術フォーラム:3694,702円 毎日学術フォーラム(選挙関連):480,700円 弁護士・司法書士:220,000円
諸会費	80,000	80,000	JANA80,000円
雑費	27,115	100,000	振込手数料
経常費用計	16,338,642	19,436,977	
評価損益等調整前当期経常増減額	6,585,257	3,313,124	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	6,585,257	3,313,124	
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	6,585,257	3,313,124	
法人税、住民税及び事業税	70,000	170,000	法人都民税均等割
当期一般正味財産増減額	6,515,257	3,143,124	
一般正味財産期首残高	45,770,024	45,770,024	
一般正味財産期末残高	52,285,281	48,913,148	
II 正味財産期末残高	52,285,281	48,913,148	

## 監 査 報 告

2023 年 4 月 21 日

一般社団法人日本精神保健看護学会  
理事長 安保 寛明 殿

一般社団法人日本精神保健看護学会

監事 多喜田恵子 印

監事 荻野雅 印

私たち監事は、2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの第 8 期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、主要な事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

## 新名誉会員の推薦

川野 雅資（カワノ マサシ）先生

川野先生は、第1期理事、第2期理事を務められ、本学会名誉教授の選定条件「日本精神保健看護学会の理事長、もしくは理事を通算2期以上務めた者」を満たし、該当条件である「常勤の現職がないこと」「理事・代議員でないこと」も満たしている。

北島 謙吾（キタジマ ケンゴ）先生

北島先生は、第7期理事、第23回学術集会会長を務められ、本学会名誉教授の選定条件「日本精神保健看護学会の学術集会会長を務めた者」を満たし、該当条件である「常勤の現職がないこと」「理事・代議員でないこと」も満たしている。



日本精神保健看護学会 第6期役員候補者名簿（13名）

理事候補者

遠藤 淑美	鳥取看護大学
大川 貴子	福島県立医科大学
岡田 佳詠	国際医療福祉大学
香月 富士日	名古屋市立大学
萱間 真美	国立看護大学校
玉木 敦子	神戸女子大学
千葉 理恵	京都大学大学院
寺岡 征太郎	帝京大学
野末 聖香	慶應義塾大学
長谷川 雅美	富山福祉短期大学
畠山 卓也	駒沢女子大学
濱田 由紀	東京女子医科大学
松田 光信	大阪公立大学大学院